

① 高根山 標高871m (2019.12.1撮影)

南方面が視界45度開けているが下から雑木が伸び下界が見えない。東・西・北側の人工林と雑木林の伐採が必要。本市最高峰であり、山頂面積も広いので整備すれば素晴らしい展望広場となる。なお、高根白山神社がありハイキングコースは良く整備されている。ハイカーから眺望への不満が多い所。

② 菩提山 標高691m (2019.11.29撮影)

藤枝市と島田市の境を成す頂部が突出した特徴ある山容の低山。1~2年前に伊久美地区の自治会・町内会の2期にわたる奉仕作業で山頂から50m下まで広範囲に伐採された。視界は300度程あり本市が指定する低山の中でもっとも広い展望を堪能できる。山頂部は「経塚」と呼ばれ、最近、新しい祠が奉納された。

③ 笠張山 標高681m (2019.11.29撮影)

山頂部東側の雑木林が2年前前に伐採され眺望が開かれた。45度弱の視界であるが、固定された白いベンチが2台置かれて感じが良い。南・西・北側は個人所有の人工林となっているため視界は全く利かない。



④ 高尾山 標高675m (2019.11.29撮影)

北側のみ45度程度の視界で、下から雑木が伸びてきていて眺望を妨げている。南・西・東側の範囲は手入れされた人工林に覆われている。

⑤-1 石谷山「びく石」山頂 標高526m (2019.11.29撮影)

3月下旬に山開きイベントを行う本市の代表的スポットである。山頂部「びく石」などの巨石群周辺には人工林が岩間に立っているが、北側は間伐して明るくしたい。また、南に少し下った尾根の見晴らし広場は120度の展望だが、下側から雑木が伸びて視界を妨げている。台風19号による倒木も除去したい。

⑤-2 石谷山「びく石」見晴らし広場 標高500m



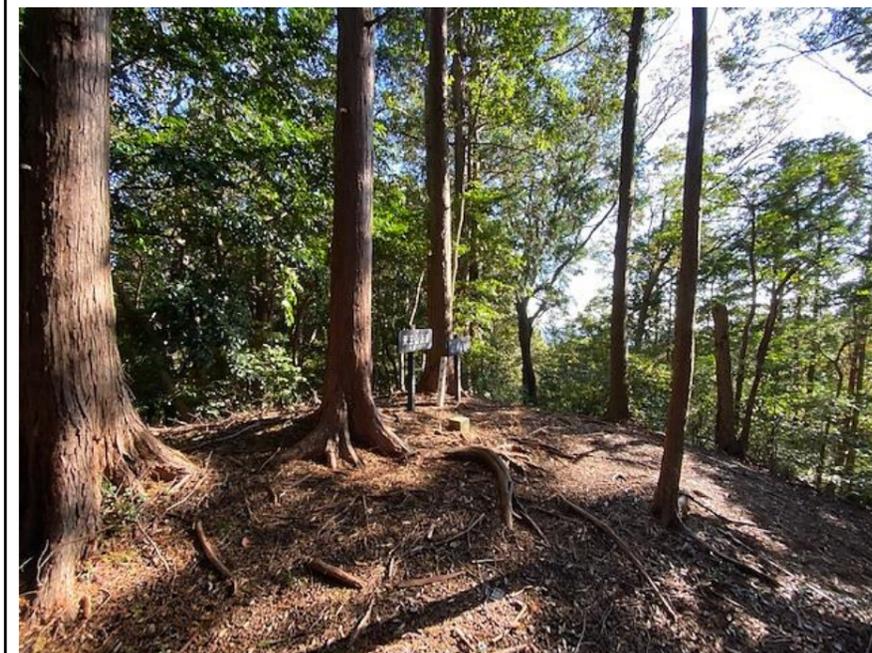
⑥ 長塚峠 標高561m (2019.11.29撮影)

長塚峠の西隣にある麦地峠は南側が45度範囲で雑木が伐採されているが、下から雑木が伸びており視界を妨げている。長塚峠は南面の視界が90度程あり中々の眺望であるが、下から伸びる雑木を手入れしたい。また、北側の雑木林の伐採が望まれる。



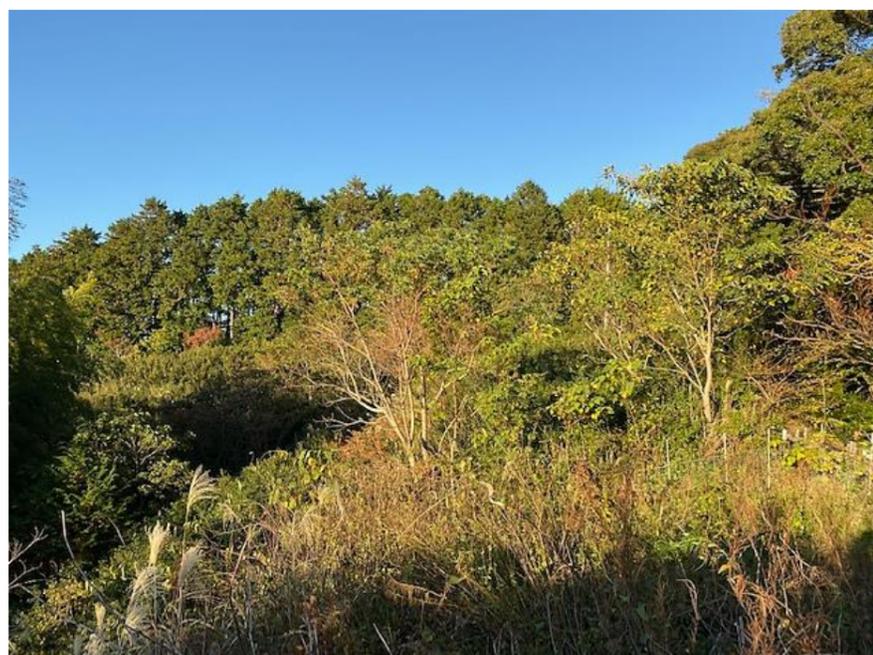
⑦ 烏帽子形山 標高392m (2019.12.1撮影)

山頂部からの眺望は全方位開けていない。地元紺屋地区の有志が3年前に登山道に手を入れ(但し、現在はまた荒れてしまった)、山頂に手作りのベンチと腰かけを整備した。しかし展望確保のための伐採は素人では困難すぎるため手付かずとなっている。早急に整備しなければならないハイキングコースである。



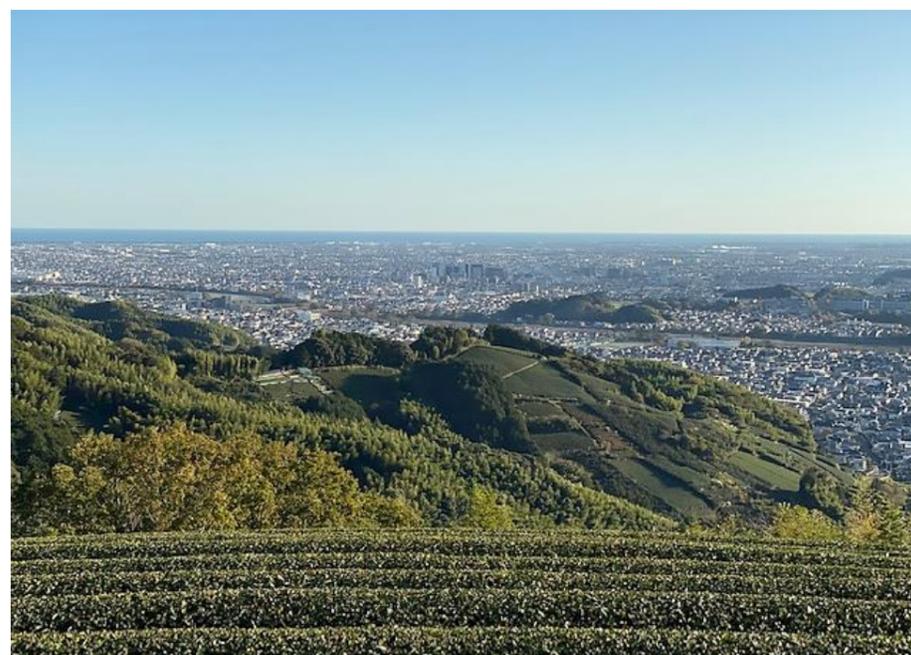
⑧ 天王山 標高351m (2019.12.1撮影)

山頂部からの眺望は残念ながら全く無い。天王山は本市の”へそ”に位置し、葉梨北方から岡部町桂島に跨る山塊で、351mの西端ピークと岡部側に寄った344mのピークがある。この2箇所を全方位伐採すれば本市全域を見渡せる素晴らしい展望台とハイキングコースが新たに開発できるのだが…。



⑨-1 清水山山頂 標高239m (2019.12.1撮影)

標高239mの山頂部南側は現在放棄茶園となっており、北側半分は人工林のため眺望は全く利かない。しかし、東尾根を下った給水タンク付近は志太平洋野が一望できる絶景地である。ただそこは、南面、北面ともに優良茶園になっているので、出来ることなら標高を上げた山頂部を新たに開発整備するのが望ましい。耕作放棄地の有効活用で、市内一円を展望できる360度の大パノラマを実現したい所である。蓮華寺池公園～総合運動公園のハイクコース上にある。



⑨-2 清水山東側の給水タンク付近からの絶景 標高227m



⑩ 五洲岳 標高110m (2019.12.1撮影)

山頂部は電波中継所が占めており休憩する場所がない。ハイキングコースに指定することに憤りを覚えるほど酷い状態である。早急に中継所周りの緩斜面の雑木を伐採しベンチを置くなど整備する必要がある。